

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第126号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年4月19日 07時30分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市姫路港飾磨第1区 飾磨東第2防波堤灯台から真方位313°1,180m付近 (概位 北緯34°46.9' 東経134°38.9')	
事故等調査の経過	平成22年6月29日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第一大黒丸、330トン	
船舶番号、船舶所有者等	131085、生口海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼に曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、 <sup>こうさい</sup> 鈷滓約1,125トン <sup>を積載し、船首約3.1m、船尾約4.7mの喫水で、姫路港飾磨第1区の岸壁に着岸作業中、平成22年4月19日07時30分ごろ、浅所に乗り揚げた。</sup>	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南東、風力 1、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、姫路港飾磨第1区の岸壁に着岸する際、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、姫路港飾磨第1区の岸壁に着岸する際、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	